



Tokyo / YukIDS

# SAT だより

## NO.93

SKI ASSOCIATION OF TOKYO

発行 (一財) 東京都スキー連盟  
〒102-0093 千代田区平河町 1-4-15  
平河町小池ビル 2F  
TEL 03-3262-2491 (代)

発行日 2023 (R5).12.15  
編集 SATだより編集委員会  
印刷 株式会社リョーワ印刷



## 2023-2024年シーズンに向けて



一般財団法人 東京都スキー連盟  
会長 和田守義

今年の夏は記録的な猛暑でした。もう、このまま雪の降る冬は来ないのでは、と心配になる程真夏日の連続でした。温暖化の影響は、世界各地に異常気象をもたらし、気温50度超を記録したとか、熱中症で死者が出たといったニュースを多く耳にしました。

先ごろインドで行われたIOCの総会に出席された猪谷千春名誉会長のお話では、総会報告の中での気になる事として、20年後に冬季オリンピックを開催できる都市は、殆どなくなるかもしれない。唯一できるとすれば、札幌であろうという調査結果が報告されたということでした。スキーヤーにとっては非常にショッキングな報告です。

また、スキーヤーとして気になる事の一つにコロナウイルス感染症の問題があります。2019年に中国武漢で確認された新型コロナウイルスによる感染症は、瞬く間に世界中に広まりパンデミックを引き起こしました。その後3年余り、大勢での飲食の禁止、通勤・通学や旅行などの移動の制限、特に海外渡航の規制等々日常行動が大幅に制約される状況でした。今年5月になってワクチン接種の浸透や、重症化リスクの低減などにより感染症法上の位置づけが2類から5類に移行しました。これにより、これまでのような行動制限がなくなり、個人の判断に委ねられることになりました。これで合宿を伴うスキーの行事も、普通に実施できるようになりましたが、ウイルスが撲滅した訳ではありませんので、これまでどおりの感染対策を徹底しながら慎重に行事を実施していかなければならないと思います。

更に気掛かりな事と言えば、ロシアによるウクライナ侵攻や、イスラエル・ハマス戦争の行方です。とにかく戦線が拡大することなく、一刻も早く停戦することを願いたい。来年2024年はパリ・オリンピックの年です。更に2026年にはコルチナ・ダンペッツォ冬季オリンピックが開催されます。オリンピックの意義、オリンピック・ムーブメントとは、オリンピックの精神に基づいて、スポーツを通じて世界の人々が友情、連帯、フェアプレーを育み、平和でよりよい世界の実現を目指す活動であると言われていています。要は、スポーツを通して平和な社会を実現していこうということですが、現実には厳しいものがあります。平和な日本にいて、雪の心配をしながらスキーを楽しむことができる現在の私たちの恵まれた環境に感謝しつつも、戦争を止めて平和を実現するために私たちに出来ることは何なのか、と考えるとき何とも心もとない気がいたします。それどころか、何時私たちも同じような悲惨な状況に立たされるか分かりません。日本の現在の平和がいつまでも維持されるという保証など何処にも無い訳ですから。

温暖化もコロナウイルスも戦争も、どれ一つとっても大変な問題です。健康で、平和で、楽しいスキーができる、この貴重な環境を長く持続していくために、私たちは微力ではありますが力を併せいくことが大切ではないでしょうか。

先日、日本一早いスキー場がオープンしたそうです。まもなく本格的なスキーシーズンが始まります。皆さまと又雪上で元気にお会いできるのを楽しみにいたしております。

これまでも、そして、これからも もうすぐ100年！

# 菅平高原スノーリゾート

Since 1927



日本百名山「四阿山」 花の百名山「根子岳」を望む



信頼と実績が培った97年の歩み…国内有数のスノーリゾート

一般社団法人

**菅平高原観光協会・菅平旅客索道協会・菅平高原旅館組合**

<https://sugadaira.com> E-mail [info@sugadaira.com](mailto:info@sugadaira.com)

〒386-2204 長野県上田市菅平高原 TEL.0268-74-2003 FAX.0268-74-2353

## 総務本部長

栗飯原 勉



総務本部は、理事会・評議員会などの各種会議の書記、加盟団体長会議・事務担当者連絡会議等の運営を担っています。活動の場は、シーズンオフに集中します。シーズン中の活動は、主にSATだよりの取材です。

今シーズンも、いくつかの雪上行事会場に取材に出かける予定です。

新型コロナウイルス感染症もインフルエンザと同等の5類に移行しました。都連やクラブの雪上行事に、多くの会員の皆様が参加され、コロナ前の活気が戻るものと期待しています。

総務専門員は、雪上で会員の皆様とお会いできる機会は、教育本部や競技本部と比べ少ないと思いますが、スキーが好きだから積極的にゲレンデに立ち、所属クラブでも活躍しています。ゲレンデでお会い

しましたら、お声掛けしていただけると嬉しいです。

総務本部は、会員が増え、東京都スキー連盟が一層発展するように、都連役員・教育本部・競技本部・評議員の皆様と一緒に、元気よく活動していく所存です。

今シーズンもよろしくお願ひします。

## 競技本部長

山崎 智広



4月の新体制発足後、競技本部担当理事を拝命。前本部長の辞任など紆余曲折もあり、急遽10月より競技本部長を務めることとなりました。

教育本部上がり、競技経験もない中、シーズンを迎えるにあたっては専門員の皆様に信頼し行事運営に当たっていきますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

コロナ禍を経て迎える23-24シーズンは取捨選択の一年と考えています。

コロナ禍では外出制限もありました。会員の皆様においても様々な事情もあってスキーに行くことができなかつた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。各種行事の中でも我慢しなければならなかつたもの、失ってしまったもの、やめてしまったものに目を向け、復活させていく運動がまずは必要と

思います。

ただ、コロナ禍で生み出された進んだ部分、有益な部分も大いにあるのではないかと思います。

コロナ前にすべてを戻すのではなく、選手ファーストの視点から、コロナ前、コロナ後、双方に目を向け有益なものを取捨選択し、より良い方向に発展させていければと考えております。

以上、簡単ではございますが、シーズンイン前の抱負とさせていただきます。



## 【安全対策部】

安対部では、雪上での安全管理として、円滑に大会や研修行事（一部を除き）が行えるようにブルーのベストを着た安対部専門員を配置しています。

現在の安対部の活動として

- ・雪上での安全に関する知識を持って頂けるよう、講習会や公認資格者（全日本スキー連盟公認スキーパトロール）の養成活動を行っています。

今後の安対部の目標として

- ・都連での大会や研修行事や各クラブ単位での雪上活動において、安全管理や対策に関して多くの方に知って頂けるように、講習会（体験会）や研修会の実施を計画しています。

## 【振興部】

@ジュニア & マスターズは今シーズンも2大会開催します。楽しい大会を目指しているので、参加お待ちしております。

- ・ジュニア「大会を通じて成長する自分を見てください！」
- ・マスターズ「家族、仲間と楽しい時間を過ごしましょう！」

@SKI&SB 東京都技術選手権大会

今シーズンは都連貸切での開催となります。

選手、関係者、応援サポート、家族の皆様、ふるってご来場ください。

- ・小学生以下リフト無料
- ・都連会員向けリフト券特別割引
- ・子供向け特別レッスンあり
- ・地元特産品販売など、テント村を予定
- ・キッチンカー出店

等大会以外にも楽しめるイベントを目指しています。

## 【研修部】

- ・昨年から行なっている受付のペーパーレス化を今シーズンも引き続き行います。
- ・2月に行われる受検者レベルアップ講習会Ⅱと同時期に研修会Eを計画しています。
- ・TOKYO SKI College は2月に野沢温泉で行います。
- ・Yukids スノーフェスティバルを3月に行います。会員の方以外も参加できるイベントとなっています。たくさんの方のご参加お待ちしております。

## 【検定部】

- ・レベルアップ講習会Ⅰ、Ⅱ共に指導員受検の方も参加できる日程となっています。
- ・スノーボードのB級、C級検定会も計画しています。

今シーズンもたくさんの方の行事を計画しています。皆様のご参加をお待ちしています。



理事会推薦により立候補し、7月22日（土）の評議員会において、評議員の承認を得て理事となりました。立候補にあたっての趣旨は、20歳代後半から71歳に至るまで40年以上の長きにわたり、スキー界の多くの方にお世話になりました。基本となる仕事においてもスキーで学んだことが、大きな支えとなり、勤め上げられたのだと考えています。そこで、私の人生で大変お世話になったスキー界に、未熟ながら少しでも恩返しが出来ればと思い立候補した次第です。8月23日の理事会では、総務本部を基本とし競技本部の補佐という形で理事活動を始めましたが、10月11日の第3回理事会で、競技本部の専任となり、総務本部で関わった仕事の残りが終わったのちに、総務本部長に業務を引継ぎ、競技本部に専念いたします。都連の執行部役員の方々、本部長、専門員の方々と共に頑張っ

てまいります。よろしくお願ひ致します。



## 2024年度ジュニア育成援助事業説明会

2023年11月29日（水）エデュカス東京（全国教育文化会館）

この事業は、9月中旬に各加盟団体に案内が出され、申し込みにより理事会で援助先候補が報告されます。今年度の申し込みは17団体でしたが、説明会に出席申請したのは20団体でした。

最初に和田会長より開会の挨拶があり、続けて長谷川専務理事より「助成金交付に関するガイドライン」が説明されました。特に、援助を受けるため該当事業終了後の提出書類の必要性について注意がありました。昨年度では、書類が提出されなかった為に助成金を受け取ることが出来なかった加盟団体もありました。

説明後の質問も多く出され、ジュニアを対象とした行事の関心度も年々高まっていることを感じました。しかし、その反面ジュニア行事を実施する難しさもあるのかと感じさせられました。東京都スキー連盟は多くの加盟団体に、この事業を活用していただくことを望んでいます。



## 特別国体解団式

2023年11月18日（土）東京都庁

都庁会議室で行われました特別国体解団式の後、表彰式が行われました。この度、東京都が天皇杯と皇后杯ともに優勝し総合優勝を成し遂げました。

さらに、冬季国体スキー大会においても入賞し表彰を受けました。入賞者はジャイアントスラローム成年男子Bの齊藤昇悟さんが6位に、そして成年女子Bの傳田佳代さんが5位でした。スキー部門の入賞は久しぶりのことです。

この大会も来年は「国民スポーツ大会」と名称が変わりますが、スキー選手団の応援をよろしくお願ひ致します。

(P24 ニュースクリップに写真掲載)



## 冬山安全祈願祭 (2024年度オープンに向けて)

2023年10月14日(土) 菅平高原スノーリゾート

菅平高原では毎年12月初旬、シーズンinを前に近隣の関係団体立ち会いのもと冬山安全祈願祭を行ってきましたが今年(2024年度)は、昨年と比べて2ヶ月以上も早く、10月14日(土)に行われました。

裏太郎ファミリーゲレンデ下に祭壇を作り、菅平観光協会関係者、上田市役員、市議会議員、上田警察署、上田消防団菅平分団、日本スキー開発株式会社、株式会社ハーレススキーリゾート、そして他スキー場関係団体として東京都スキー連盟、湯の丸スキー場、上田市スキークラブ会長、等などが招待され菅平の秋を感じながら道光神社の神主の祈禱により厳かに執り行われました。祭壇に榊を祭り出席者が順番に拝礼を行いました。本来この場で、お神酒を頂きますが諸般の事情もあり、リンゴジュースを美味しく頂きました。

2ヶ月以上も早くに祈願祭を行ったのは、読者の皆様もご存知のようにフランス製のアイスクラッシャーを導入し10月20日のオープンに向け準備し2024年度の長野県でシーズン最初にオープンするゲレンデとなるためでした。しかし、諸般の事情により断念せざるを得ない事態となり、オープンが1ヶ月近くもずれ込むこととなりました。アイスクラッシャー導入の経緯や事の経過など株式会社ハーレーリゾートの佐藤社長より詳しく説明が有りました。ともあれ菅平高原が一丸となってゲレンデオープンに向けて努力しているとのことでした。

その様な訳でゲレンデには雪も少なく、そのため秋の菅平を満喫することができました。周りを見渡すとリゾートセンターの屋根を改装している最中で、きっと冬には屋根等がきれいになっていることと思われます。スキー場は草刈りも終わり、スノーマシンの配置も整えられ、圧雪車も駐車場にならびシーズンインを待っている様でした。また、ニューイヤー駅伝に備えているようで陸上合宿をしている風景も観察することができました。

スキーヤーの多くは、菅平高原のオープンをさぞかし心待ちにしていたことでしょう。このことは残念ですが、アイスクラッシャー導入により営業時間が長くなるはずで、きっと来シーズンは長野県で最初にオープンするスキー場として期待されることでしょう。

2024年度も早々に雪が降り、スキーヤーが楽しめますことを祈ります。





SUGADAIRA KOGEN SNOW RESORT

# 菅平高原スノーリゾート

高い晴天率、良質な雪、首都圏からのアクセス良好



裏太郎ファミリーイースト早期営業

2023 / 10 / 21

**OPEN 予定!**

※早期営業期間は、専用のチケットでしかご利用できませんので、あらかじめご了承ください。

**お得なチケット 10月1日より販売開始!**

オールエリア  
シーズン券

シーズン中、菅平高原で滑り放題!  
早割期間中にご購入いただければさらにお得に!  
\*早割期間: 10月1日~11月30日\*

ダボス・太郎エリア  
マンスリー券

お客様指定のご利用開始日より、31日間ご利用いただける券。  
大会前などの追い込み練習などにもおすすめ!

ダボス・太郎エリア  
前売り券

1日券が5枚セットでお値段お得!  
ご家族やお友達と分けてご利用いただけます!  
販売期間が決まっているのでお見逃しなく!  
\*販売期間: 10月1日~11月30日\*

詳細・お申込みはこちら



菅平高原  
スノーリゾート  
公式ホームページ

# 私はゼッツタイ



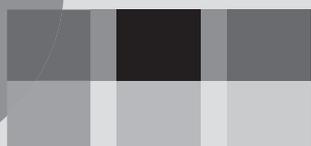
大人気の白馬マウンテンハーバー

あの!

## Mountain Resort

### 白馬岩岳で○○滑る! 勿論!冬だよ!冬!

# 1



**SKI DEMO**  
HAKUBA IWATAKE

第4回全日本マスターズ  
スキー技術選手権大会

2nd-4th Feb.2024

for SAJ Badge Test1級以上のシニアの皆様



エントリーは  
共に、初冬から!

# 2



兼  
第21回岩岳OB&OGスキー大会  
第2回岩岳ファミリースキー大会

20th Mar.2024

for 小学生以上なら誰でも OK! なアルペンスキー大会



OFFICIAL WEB SITE

<https://masters-ski.iwatake.jp/>

**HAKUBA IWATAKE**

OFFICIAL WEB SITE

<https://iwatake.jp/index.php/obog>



## 事務連絡担当者説明会

2023年8月27日(日) エデュカス東京(全国教育文化会館)

2024年度最初の行事である「事務連絡担当者説明会」が開催されました。例年「なかのZERO」で行われていましたが会場の改修工事のため使用できず今回は、都連近くの会場で、更に規模の都合上、午前と午後の2部に分けて執り行われました。1部はクラブNo.1～441、9時30分受付で10時00分に開会、2部はクラブNo.442～775、13時20分受付で14時00分に開会されました。新体制発足後、初めてのクラブへの説明会とあって、午前143団体、午後87団体の合計230団体に出席いただきました。

栗飯原総務本部長司会のもと、初めに和田会長から「2024年度を有意義なものにしていきましょう！」との開会の挨拶がありシーズンの始まりを改めて感じました。午後の部では「加盟20周年表彰式」が行われ、今回対象となる2団体中1団体に出席いただきました。さらに各本部（総務、教育、競技）から今年度の変更点や重要な点について説明があり、事務担当者の皆さんは、クラブ員に正確に情報を伝える為、説明を一言一句聞き漏らさないよう集中して聞いている様子が印象に残りました。また、ようやく新型コロナ禍が明け「今シーズンは我慢することなくスキーを思う存分楽しもう！」という期待感が出席された皆さんから伝わってくるように感じました。

1部は12時00分に、そして2部は16時00分に閉会を予定していましたが、出席された皆様のご協力もあり、達下副会長の閉会挨拶を以て予定よりも早く会をとじることができました。

8月の下旬、まだまだ体温超えの猛暑が続き不安定な天気の中ご出席いただいた事務担当者の皆さま、お疲れさまでした。



司会 栗飯原本部長



和田会長



達下副会長



受付ブース



会場の様子



# アルペン陸上トレーニング①

2023年10月1日(日) 神奈川県立スポーツ会館

## パフォーマンステスト

10月1日(日)に横浜市三ツ沢の神奈川県立スポーツ会館で、14名の申し込み、参加者10名で行われました。この行事は、6月から行われたトレーニングの総仕上げとして行われ「パフォーマンステストを通して、アスリートの能力をアプリで可視化。オフトレの課題をクリアにします!!現状を把握し、賢く強くなろう」をテーマとして行われました。対象は中・高校生・小学5年生以上のSAT競技者登録選手で、音楽に合わせての20mシャトルラン(有酸素性持久力)、オーバーヘッドスクワット(基本動作)、立ち幅跳び(下肢パワー)、障害物を連続で左右に飛び越えるヘキサゴンジャンプテスト(コーディネーション)、ボックスジャンプテスト(無酸素性パワー)を行いました。最後は、選手のこれまでのデータを検討し講評を行いました。

10月とは言え、気温が高かった中でのトレーニングテストを6月から継続する中で、個々に回数が増え、体力強化に役立った選手、夏の間に行ったトレーニングの成果が現れた選手、現れなかった選手等それぞれでしたが、今は科学的に、どこの筋力を鍛えればどこが強くなるのか、更に自分の弱点もわかり、どの筋力を鍛えればよいのか等、意義のある行事だと強く感じました。

この中から、将来のオリンピック選手が出てくるかもしれないと思うと、若い選手一人一人が輝いて見えました。





# ダイバーシティ・パーク 2023in 新宿

2023年9月30日(土)～10月1日(日) 東京都新宿区 新宿中央公園

色々な立場や考え方もつ人々が、一堂に会し、お互いの個性を理解し、共存していくためのきっかけ作りを願って開催されるイベントとして、コロナ禍を除いて毎年新宿中央公園で行われているのが、ダイバーシティ・パークです。

このイベントは、(一財)東京都スキー連盟も後援しており、4つのゾーンに分かれ多くのブースで様々なアクティビティが行われています。

その中で、メインゾーンにあるスキーやソリの体験ブースにお手伝いとして参加してきました。朝早くに軽井沢プリンスより大型トラックで運ばれた雪でスロープを作るところから参加させていただきました。残暑の中、涼を求めてか多くの方に体験いただき、大盛況でした。

始めは、サポートの方に支えられておっかなびっくりで滑る子供も、数を重ねるごとにバランスも良くなり、しっかり雪をとらえてスピードコントロールしていく様子は、見ていて楽しいものです。

スキー体験の他にも、ボッチャ、パルクール鬼ごっこ、車いすテニス、ブラインドサッカーなどのパラスポーツ体験や、絵ほんの読みきかせ、アロマキーホルダー作り、ボードゲームなどの体験ブースもあり、一日中楽しめるイベントです。

次回開催の際は、是非足を伸ばしてみてください。





## コンプライアンス研修会

2023年11月11日(土) エデュカス東京(全国教育文化会館)



大橋卓生弁護士

2024年度のコンプライアンス研修会が開催された。理事、専門員、加盟団体、評議員の参加のもと、大橋卓生弁護士より「スポーツ指導における暴力・ハラスメントの根絶について」をテーマに、コンプライアンス、暴力・ハラスメントは違法行為、暴力・ハラスメントを根絶宣言、「体罰」は暴力・ハラスメント、など実例をもとにご講演をいただいた。

暴力・ハラスメント(身体的なもの・精神的なもの・性的なもの)は違法行為であることは言うまでもありませんが、アスリートに対して及ぼす影響は計り知れないものがあります。指導者の優位性を利用して、指導の範囲を超えて行う嫌がらせや、肉体的・精神的影響、自己認識・行動・メンタルヘルスへの影響などは、スポーツを行う環境を悪化させたりします。ひいては生命や身体に危害を及ぼします。スポーツ団体にとって暴力根絶は組織を挙げて取り組まなければならない問題でもあります。

インテグリティ(高潔性)・ガバナンス(統治)・コンプライアンス(ルールの遵守)の関係をスポーツ団体として確立し、スポーツの価値を守り、促進する必要があります。

最後にアメリカの教育者、ウィリアム・ウォードの言葉で締めくくった。

・平凡な教師は、言って聞かせる ・良い教師は、説明する ・優秀な教師は、やってみせる。しかし、最高の教師は、生徒の心に火を付ける。



## 2024年度加盟団体安全対策講習会

2023年11月11日(土) エデュカス東京(全国教育文化会館)



安全対策部 清水部長

3年に一度受講しなければならないこの講習会は、新型コロナウイルス感染拡大防止策で、eラーニングで行われていたが、今回4年振りに対面での講習会となり80名の参加となった。

一部は、「雪崩死亡事故とバックカントリーでの安全対策」について、特定非営利活動法人「日本雪崩ネットワーク」の横山巖氏よりご講演をいただいた。

素晴らしい自然の中で安全かつ楽しい時間を過ごすために、日本雪崩ネットワークが提唱する、「バックカントリーの雪崩対策7つのステップ」に基づき、事前の準備や練習、そして現場での適切な状況判断など、さまざまな知識や技術、経験、そして仲間との協力が必要とする内容が紹介された。1.雪山とスキー場 2.装備を持つ 3.訓練をする 4.計画を立てる 5.状況に気づく 6.リスクを減らす 7.捜索救助を行う。以上7つのステップについて説明をいただいた。詳細は、【[www.nadare.jp](http://www.nadare.jp)】を参照。

二部は、日本赤十字社 救急法指導員による・救急法(止血・包帯法)・AEDの取り扱い方の実技があり充実した講習会となった。(p.24 ニュースクリップに写真掲載)



## 2024年度 定時評議員会

2023年10月21日(土) TKP市ヶ谷カンファレンスセンター

開会12時50分、6階6C会議室にて評議員22名中19名の出席をもって定時評議員会が行われました。最初に和田会長の挨拶、続いて議長に菅原評議員が、副議長に平沢健一評議員が指名され会は始まりました。

第1号報告として、教育本部、競技本部、総務本部の2023年度事業報告が行われ、第2号報告として、決算報告、公益目的支出報告、監事監査報告、会計監査人報告が行われました。

その後、第3号報告、第4号報告がなされました。その中で、2022年10月の定時評議員会で提出された専任規則第9条および10条改定案の継続審議についての議論となり、規約等審議委員から経過報告の後、報告事項から審議事項に切り替え急遽、議決を行うことになりました。

また、会終盤には競技本部長の不在について質問がありましたが「10月11日の理事会において山崎理事が競技本部長になり春見理事が競技本部専任となった」と和田会長より報告がありました。最後に16時30分、達下副会長の挨拶で閉会となりました。

今回も多くのご意見や活発な質疑応答が行われ、実りある会となりました。

暖冬の子報も出ておりますが、まもなくウィンターシーズン到来です。会員の方々が安心かつ充実したスノースポーツライフを楽しめるよう、評議員と役員が議論する貴重な1日でした。





# ノルディック陸上練習会

2023年11月3日(祝・金) 荒川彩湖公園

秋晴れの中、シーズンイン1ヶ月前のこの日、雪上に向けて基本技術の確認のために、クラシカルの基本テクニク（ダイアゴナル・一步滑走・ダブルポール）の習得を目的とした練習会が行われました。年に3～4回実施されるこの練習会、今回は中学生、高校生を対象とし、明治大学附属中野中学・高等学校、豊島学院高等学校の生徒たちが星川祐二氏とともにトレーニングを行いました。

## ・陸上での技術練習

陸上にて重心の確認や体の使い方の確認を行いました。

## ・ローラースキーを履き、基礎技術の習得

基本テクニク（ダイアゴナル・一步滑走・ダブルポール）をひとつずつ、陸上で行った重心と体の使い方を確認しながら講習を行いました。

今回の練習会に参加したスキー部顧問菅達徳先生にお話しを伺いました。

普段指導を通して大切にしていることは、人間性、挨拶返事。活動場所で何があっても対処できるとは限らない自然の中での活動なので、安全面的にも返事をはっきり伝えないと悪天候の中での確認が難しくなるため、技術面だけでなく、教室の中で教えられないことをクラブ活動を通して伝えているそうです。練習会中、菅先生は「笑顔！笑顔！楽しかったら笑顔！」「返事は伝わるようにはっきりと！」と生徒を鼓舞していました。

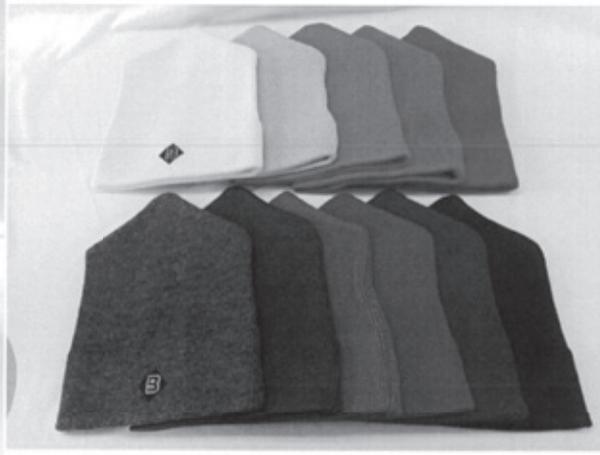
参加した生徒たちからは「楽しかった！」「他校の人達との練習が新鮮だった」「普段の練習で気づかなかった欠点が見つかった」アルペン競技をやっている生徒からは「アルペンの技術に繋がることがあった」という感想が聞かれました。

クロスカントリーだけではなくアルペン種目の生徒の参加もあり、アルペンに通ずるものがあるので合同練習が可能であり、初心者でも参加できる貴重な練習会です。中学1年生（初心者）の「1周する毎にうまくなるのがわかるから楽しい！」と言う最高の笑顔が印象的でした。

今シーズンの目標についても聞いてみました。「全中出場！」「先輩を倒してJr.オリンピックに出たい！」「国体に出たい！」「雪なし県1位！」と元気な声で目標を教えてくださいました。練習の成果がすぐに出る若い選手たちの今シーズンの活躍を期待し、楽しみにしています。



(p.23 ニュースクリップに写真掲載)



# BOYA

boya-iezumi@cure.ocn.ne.jp

090-8450-4292

担当: 家住(イエズミ)



記録と記憶と共に・・・

Preserving Achievements

メダル・バッジ・カップ・トロフィー・楯  
各種記念品・ノベルティ・雑貨の販売



Since 1908

**SHIBUSAWA  
MEDALS**

株式会社 渋澤<sup>きしゅう</sup>徽章製作所

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-8-6  
Phone:03(3264)4238 Fax:03(3264)4260  
E-mail:info@shibusawa-medals.co.jp  
<http://www.shibusawa-medals.co.jp>

都心からのアクセス抜群!! 中央自動車道長坂インターより約 20 分  
夏も冬も一年中楽しめる高原リゾート「サンメドウズ清里」



夏季営業



冬季営業

営業情報、お得な情報は HP で随時更新中!!



SUN MEADOWS  
サンメドウズ清里 スキー場 /  
ハイランドパーク

〒407-0311

山梨県北杜市大泉町西井出8240-1

TEL:0551-48-4111

<http://www.sunmeadows.co.jp/>



2023-2024シーズン

STJレンテックは  
SNOW SPORTSを楽しむ人を応援します



**STJ** トランシーバー 無線機  
STJレンテック

〒105-0022

東京都港区海岸2-2-6 7F

0120-984-875 担当犬竹

Snow Spirit





★宿泊のお問い合わせは★

## ホテルニューダボス

〒386-2204 長野県上田市菅平高原1223-3790

TEL 0268-74-2066 FAX 0268-74-2711

HP <http://www.new-davos.com/>



各種行事会場となる  
裏太郎ゲレンデ内のホテルです!  
スキー場まで徒歩0分!  
東京都スキー連盟のお客様を  
大歓迎いたします。



雪化粧されたホテルの外観やお庭も幻想的で見どころ抜群です!



## 長野県菅平高原の宿

## リゾートロッジすずもと

宿泊問い合わせ

〒386-2204 上田市菅平高原1223-5501

TEL0268-74-2110

FAX0268-74-3365

[www.sugadaira.ne.jp/~suzumoto](http://www.sugadaira.ne.jp/~suzumoto)

リフト乗り場徒歩4分  
スキー場への送迎あり  
お風呂24時間入浴可能



全  
WAX  
フツ  
素不使用



Skier @Tobias Kogler

TEAM  
[RESCUE]  
WAX



お問い合わせ  
チームレスキューワックス総代理店  
アイルージャパン合同会社  
お問い合わせはホームページより  
<https://airou.jp>  
<https://www.teamrescue.co.jp>

Photo  
チームレスキューカップ2023  
ファーイーストカップ阿寒  
撮影 山田芳尚

## NO.17 世田谷区スキー協会

当協会は1950年創立で、73年の歳月が過ぎたこととなります。

その間、都民大会、クラブ対抗では総合優勝を32回成し遂げ、アルペンの国体選手は15名ほど、クロスカントリーではいまだに毎年国体選手を輩出しております。

とはいえ、昨今の世の流れには逆らえず、所属する会員にも高齢化の波が押し寄せ、40歳以下はほと

んどいない状況となり、最盛期には100名を数えた基礎スキー指導員も半減してしまいました。

こんな中、明るいニュースもあります。

3年前、本間かほるさんが、『世界最高齢の女子アルペンレーサー』としてギネスで認定され、この記録は現在も更新中です。

協会では、アルペン、クロスカントリー双方の競技を行う区民大会の運営や、区民スキースクールも開催しており、ポール合宿などは、通算で160回を重ねています。

高齢化が進む中、今後行事をどのように継続していくかは未知数ですが、仲間同士楽しいスキーライフを過ごせるようスタッフともども頑張っております。



## NO.19 熊笹スキークラブ

熊笹スキークラブは昭和28年12月に笹川正止氏（物故）を中心に設立され、同時にSATに加盟しています。笹川氏のあだ名が「くまさん」ということで熊笹スキークラブになりました。当時、多くのスキークラブが、資金集めを兼ねて、一般の人を集めて合宿するような中、熊笹は、会員が楽しむスキーを目的に、指導員資格取得を目指す会員たちが切磋琢磨したようです。熊笹クラブ恒例の正月合宿は今

年で71回を数えます。同時開催の検定会では多くの1級合格者を送り出し、指導員受検への道筋をつけてきました。昭和60年ころには70名程度の会員を擁していましたが、現在の会員数は49名、内、有資格者は16名、SAT登録は17名、大学生・高校生会員は3名です。クラブでは指導員受検を目指す若手への技術指導会を開催し応援しています。ゲレンデから飛び出して自然の中を滑る山スキーの講習会も開催し新雪滑走を安全に楽しむことも伝達しています。



天元台や赤倉でシール登攀を身につけ、乗鞍岳や雨飾山でのツアーに誘い、パウダーを楽しんでいます。会員有志は、春スキーで鳥海山などにも挑戦しています。オフには会員の親睦を兼ねた企画も用意しています。創部以来70年の経験はアフタースキーでの和気あいの交流の中で次世代に語り継がれています。

## NO.20 杉並区スキー連盟

当連盟は昭和28年に創立し東京都スキー連盟への加盟も同年に行いましたので、東京都スキー連盟の中では比較的歴史が古く、加盟団体番号は20で現在の会員数は10団体約300名です。

当連盟は区民のスキー技術の向上と会員相互の親睦を目的としており、この目的に沿って競技会の運営（区民大会）や都民大会の選手選考、派遣や城西地区の5区で構成する競技大会を行っています。

基礎スキーでは、シーズン3回のスキー教室を開催していますが、1月に開催する「区民新年親子&シニアスキー教室」では、毎年小学生から80代のベテランまで参加し、幅広い年代層の方たちがスキーを楽しんでいます。また、3月の菅平スキー教室では最終日にバッジテストを実施し、参加者のスキー技術の向上にも努めています。

競技スキーにも力を入れており、「第76回都民体育大会冬季大会スキー競技会」においては男子が総合優勝・女子は総合3位という好成績を残すことが出来ました。

特に男子は過去2回大会が中止となりましたので、

前回大会の第73回大会に続き2連覇となりました。



このように当連盟は、子供からベテランまでスキーを愛する仲間達で活動をしています。

これからもスキー界発展の為頑張ってゆきたいと思えます。



## NO.22 港区スキー連盟

港区スキー連盟は、1947年10月1日に設立され港区を代表するスキー団体として、港区体育協会に加盟するとともに東京都スキー連盟に加盟し活動をしています。

現在、全日本スキー連盟の公認指導員及び準指導員約70名、公認競技運営指導員、旗門審判員、パトロールなどの資格を持つ会員が多数所属しており、個性あふれる加盟9団体の中には競技を専門とするクラブもありアルペン競技やクロスカントリー競技において国体出場経験のある会員も在籍しています。

活動状況としては、港区民スキー大会の実施、区民向けスキー教室等への講師派遣のほか、港区スキー連盟や加盟クラブ内での講習会、バッジテストなどを実施するとともに、都民スキー大会やその他の大会に選手を派遣するなど多彩な活動を行っています。

また、港区加盟の各クラブの枠を超え、会員レベルでの交流も行われており、あなたのスキーライフが充実すること間違いなし！まずは「港区スキー連盟」と検索していただき私たちと楽しいスキーの時間を過ごしましょう！



## NO.770 Dragon To the Sky

ドラゴン・トゥー・ザ・スカイというチーム名。龍が天に向かって上騰するように、美しく山を滑るという意味のあるチーム名です。チーム発起人の2人が辰年生まれということもあり、「ドラゴン」という名前は自然な流れでした。日本の雪シーズン中は越後湯沢エリアを中心に、かぐらや神立スノーリゾート、戸狩温泉スキー場で活動しています。毎年8月にはニュージーランドのカードローナやトレブルコーン、10月後半から11月にかけてはスイスのツェルマットやオーストリアのヒュンタートックスにて合宿を行っています。所属選手はモーグル、アルペン、基礎スキーな

ど様々なカテゴリーに参加しており、年齢層も小学生は低学年から高学年まで、一般は30歳代、40歳代のスキーヤーが中心です。東京のスキーチームですが世界で活動できるチームを目指して、これからも地球の雪を追ってきます。



## NO.772 橋本総業ホールディングス SC

私たち橋本総業ホールディングス SC は中央区に位置する橋本総業ホールディングス株式会社を拠点に活動しております。当クラブはスキーだけではなく、多くのスポーツ選手が所属をしていることから、拠点となる社内には充実したトレーニングジムが設置されており、選手がより良い環境で活動ができるよう努めております。主な活動内容としては、アルペンスキー競技で幅広く活動している選手を中心に、ワールドカップやアジア大会などの国内外のレースに参加をしております。選手は主要レースにて優秀な成績を納められるよう、オフシーズンは退勤後にトレーニングジムでトレーニングを行ない、シーズン中は主に北海道、長野県を中心とした降雪のある環境を求め、競技活動を行っております。

現在は競技選手のための活動ではございますが、今後は選手が社員に向けたスキーレッスンを開催するなど、社内でもスキーの発展に貢献ができるよう活動をしていく方針です。当クラブはスキー経験者が少ない団体ではございますが、多くの方々に応援していただけるクラブとなるよう、精進して参りますので、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



# 新規クラブ紹介

## NO.773 スプリントスキークラブ

スプリントスキークラブは、1962年に発足し約60年続く、特定の企業に属さないスキー愛好者が集まってできたスキークラブです。

長年小平市スキー連盟に所属していましたが、このたび独立し東京都スキー連盟に加盟することになりました。

メンバーは主に小平市およびその周辺の在住者で、昭和の終わり頃から平成にかけて加入した50～60歳代のメンバーが多く、若いメンバーも若干おり、基礎スキーを中心に技術向上を目指して楽しく活動しています。

シーズン中は例年、4～5回程度の雪上合宿を実施しています。昨シーズンは、12月にシーズン中の滑りの基本となるベーシックな合宿（湯の丸高原）、1月に競技スキーの合宿（志賀高原）、2月に基礎ス

キーの実践的な合宿（石打丸山）、4月にコブ練習会（丸沼高原）と、幅広いテーマにあわせて講師を招き、クオリティの高い合宿を行いました。また、クラブ活動の他にも、気のあう仲間同士で滑りに行ったり、大会や行事に参加したりしています。

合宿へのゲスト参加も大歓迎の居心地の良さが自慢のクラブです。<https://sprintskiclub.com/>



## NEWS ニュースクリップ CLIP

### ノルディック陸上練習会

11月3日（祝・金）荒川彩湖公園



ローラースキー練習



笑顔！笑顔！



ローラースキー練習



集合写真

## 2024 年度 加盟団体安全対策講習会

11月11日(土) エデュカス東京 (全国教育文化会館)



受付ブース



金子教育本部長の開会挨拶



雪崩死亡事故とバックカントリーでの安全対策



心臓マッサージ実技  
タイミングと要領が必要です

## 特別国体解団式

11月18日(土) 東京都庁



総合優勝おめでとうございます  
天皇杯 皇后杯  
傳田佳代選手